心の豊かさを感動体験で

広島湾ベイエリア・安芸太田町

人情田舎体験
絆の大切さじっくり学ぶ

絆や命の大切さを身をもって学ぶ人情田舎民泊体験

広島県の北西部に位置する安芸太田町（あきおおたちょう）は、西中国山地国定公園など豊かな自然環境に囲まれた県内で唯一山地率90％を超える山あいの町で、そんな山里が広島市中心部から車でたった45分と近くにあります。昔も今も人々はお互いを思いやり、先祖を敬い、命の大切さを子供たちに伝えながら暮らしてきました。

広島県内最少人口（6900人弱）でありながら、地域の結束の象徴であるお寺は30以上、神楽団は17団体、消防団活動が盛んなことなど、人々の「絆」が極めて強い町です。

そんな人情あふれ、絆を大切にする町民宅へ民泊するからこそ、日本が古くから大切にしてきた「互いを思いやること、人と人とが協力しながら生きることの大切さ」を考え、学んでいただくことができます。

受け入れた生徒の皆さんからは「一生の思い出となる体験となり、大事にしてもらった」など感謝の言葉をもらい、先生方や保護者からも大変評価をいただいています。

受け入れ家庭は現在113軒、隣町との連携により300人程度の受け入れが可能です。教育旅行にかける想いを共有してもらった家庭の皆さんは、日本の将来を担う若者たちに接することを喜びとし、全国の生徒の皆さんに会えることを楽しみにしています。さあ皆さん、人情田舎体験のまちへきんちゃいや！（来て下さいね）

人情田舎民泊体験（ホームステイ）

民泊体験では、都市部では希薄になりつつある人と人との信頼関係、家族の絆、命を育む大切さ、命を頂くことの有難さなど身をもって学びます。

少人数だからこそ生まれる平和学習後の様子

太田川でのラフティング

神楽よさこい練習

共同での調理を通じ、食育を学ぶ絶好の機会となっています。

受け入れの主力は人口の47％（県内トップの高齢化率）を占める高齢者です。数十年後、日本が直面するであろう「超高齢化社会」が既に到達している当町で民泊体験をすることで「超高齢化社会」を具体的に理解し、日本の将来を担う若者に考えていただく絶好の機会となることでしょう。

また、爆心地から30キロメートルと近いこともあり、親戚縁者を探して入市被爆された方も多く、町内には350人の被爆者の方がいらっしゃいます。家族団らんの際、平和学習を深めることもできます。なお、クラス別の座談会、対話形式での受け入れができますのでご検討ください。被爆・終戦70年が経過し、生の声をお聞かせいただけるのはそう長くはありません。

【おすすめ体験】

太田川ラフティング

安全管理教育を徹底的に施されたインストラクターが指導し、最長約3キロメートルのコースを全員の協力の元、2時間程度で下ります。決して激流ではない当町のラフティングは、力を合わせて下ることを主目的とし、「教育旅行的素材」としては十分な効果があり、かつ安全性を兼ね備えた教育旅行向けラフティングです。

神楽よさこい

生徒たちが将来社会に出た時、自分の考え方と違う人間といかに上手く折り合いをつけられるかが重要で、志の共有や組織をどう作り運営するかが必要となります。チームビルディングに最適な神楽よさこいは、地域に伝わる伝統芸能神楽をよさこい調にアレンジし、太鼓や笛の音をバックに踊ります。さまざまな役割を決め、進めることでチームワークの醸成が図れます。

広島湾ベイエリア・海生都市圏研究協議会
（広島商工会議所　産業・地域振興部　地域振興チーム内）
担当（大巳・久保田）
営業時間　月～金曜日　8：30～17：30（祝日は除く）
〒730-8510 広島市中区基町5-44
TEL 082-222-6641　FAX 082-222-6411
E-mail:hiroshima@hiroshimacci.or.jp
URL http://www.hiroshima-bayarea.net/

広島湾ベイエリア・江田島

自然豊かな島体験
交流から育む豊かな心の育成

家族の大切さや人の温かさを思い出にお別れ

広島県江田島市は、広島港（広島市）から船で約30分の位置にあります。世界遺産の原爆ドームや宮島から近く、特に宮島から船をチャーターすると約40分で入島することができます。また、江田島市は橋で本土と接続していますので、陸路で島に入ることもでき、所要時間は、広島市内から約1時間30分です。

心とココロの交流

民泊体験と家業体験

江田島市では、現在約80軒の受け入れ家庭があり、240人の受け入れが可能です。

江田島市の民泊体験では、生徒をお客さまとしてではなく家族の一員としてお迎えしています。家族みんなで一緒に食事を作り、食事をとり、団らんを共にすることで、家族の大切さや人の温かさに触れることができます。

また、家業体験では、受け入れ家庭ごとにさまざまな体験内容を用意しています。受け入れ家庭の家業や生業である農業、漁業などの営みをそのまま体験し、受け入れ家庭と常に行動を共にすることで、心とココロの交流が深まります。

さらに、江田島市産の野菜や魚介類を調理し食べることを通じて、新鮮で安全な農作物、魚介類のおいしさ、食の大切さなども実感できます。

牡蠣打ち体験

農家での家業体験

オンリーワン体験

江田島市にはオンリーワンが二つあります。一つ目のオンリーワンはカキ打ち体験です。江田島市は牡蠣のむき身生産量全国第2位で、全国生産量の約15％を占めています。この体験は江田島市でしか味わえない体験です。牡蠣がどのような作業過程を経てできるかを学び、また、牡蠣が自然界で果たしている役割などの環境学習もできます。

もう一つのオンリーワンは、世界三大兵学校の一つである海上自衛隊（旧海軍兵学校）です。米国のアナポリス、英国のダートマスと共に海軍の世界三大兵学校として、その名を馳せました。校内には高校生と同年代の若き特攻隊員たちの遺書などを通して「平和の大切さ」を理解することができます。

被爆地ヒロシマを語る

原爆投下によって放射能被害を受けた大勢の方々の中に、江田島市在住の被爆者の方々がいらっしゃいます。被爆者の体験や思いをクラスごとの小単位で聞き、対話をすることで平和学習としての教育効果が期待できます。

瀬戸内海でシーカヤック体験

島ならではの体験

周囲を海に囲まれている「島」ならではの生活に触れることで、私生活で見失ったものを顧みることができ、今後の日本を担う生徒たちの役に立てると考えています。

みなさまに安心して来島していただけるよう、受け入れ家庭を対象とした食品衛生、安全対策などの研修会を行い、万全の態勢でお迎えいたします。ぜひ江田島市にお越しください。

広島湾ベイエリア・海生都市圏研究協議会
（広島商工会議所　産業・地域振興部　地域振興チーム内）
担当（大巳・久保田）
営業時間　月～金曜日　8：30～17：30（祝日は除く）
〒730-8510 広島市中区基町5-44
TEL 082-222-6641　FAX 082-222-6411
E-mail:hiroshima@hiroshimacci.or.jp
URL http://www.hiroshima-bayarea.net/

広島湾ベイエリア・大崎上島

自然と歴史
人情を感じる感動の島

200年以上の伝統を誇る櫂伝馬体験

広島県大崎上島町は、瀬戸内海のほぼ中央に位置する面積約43平方キロメートル、人口約8100人の離島です。本土とは、竹原、安芸津港とフェリーで海上約30分で結ばれており、その他、大崎下島、大三島、今治市との航路もあります。離島ではあるものの、山陽自動車道・広島空港などにより主要都市とは短時間で結ばれています。

瀬戸内海特有の温暖な気候と風光明媚な環境の中、島という限られた土地に生き、造船業海運業、ミカン・レモン・デコポンなど多種類の柑橘栽培をはじめとする農業、豊富な魚種が水揚げされる水産業など、先人たちのたゆまぬ努力によって発展してきました。

平成23年から体験型修学旅行の受け入れに向けてスタートし、島の特性、文化を生かしたさまざまなプログラムを用意しています。中でも1番のお教育には極めて有効なプログラムです。

農業や食を学ぶ農業体験

島ならではのフェリーでお別れ

また、瀬戸内の穏やかな海を渡り甘藻場で海の生命について学ぶシーカヤック体験、刺網漁や船釣り、波止釣りでとれた魚でしたが、櫂伝馬は海での情報伝令の役目を担った木造船で、14人の漕ぎ手と太鼓1人、船頭1人の16人が乗り込みます。それぞれのポジションで役割を担い、独特の掛け声と太鼓で調子を合わせ、心を一つにして櫂の動きを合わせなければならず、チームワークの育成に比類のない、学校ばかりの魚の調理体験、タイやヒラメの養殖漁業体験、温暖な気候で育まれたミカン、レモン、デコポン、はるみ等の多種類の柑橘やブルーベリー、イチゴ、トマト等の栽培過程を学ぶ農業体験、広島商船高等専門学校の練習船「広島丸」を使っての海洋環境学習のほか、船舶の舵取り、エンジンルームの見学、ロープワークなどを学べる体験乗船など、島をまるごと体験していただけます。

シーカヤック体験

瀬戸内海で船釣り体験

また、民泊登録家庭も160軒を超え、約320人の受け入れが可能で、漁業や農業の生業とする島の人々と生活を共にすることにより、豊かな自然と島独特の人情を感じていただき、島の人々の生き方や命の源の食生産を担う農山漁村の役割を考え、理解する機会となります。これら「まるごと島体験」から、自らの生活や家庭、生き方を省みる機会となり、生きる力とゆたかな心を育むきっかけになればと考えています。

みなさまに安心して来島いただけるよう安全・衛生・防火等各種講習会を行い万全の態勢で皆さまをお迎え致しますので、ぜひ大崎上島にお越しください。

売りのプログラム3点

櫂伝馬（体験人数12人）

和船文化を受け継ぐ大崎上島に200年以上も前から伝わる木造船。

瀬戸内の水軍が偵察船として使用していたとされる櫂伝馬で、心を一つにチームワークの大切さを学びます。

シーカヤック（体験人数100人）

瀬戸内海の無人島周辺を航海します。また、プランクトンや稚魚が棲む「魚のゆりかご」と呼ばれる瀬戸内海でも有数の甘藻場の観察をし、環境学習をします。

農作業体験（体験人数100人）

瀬戸内海特有の温暖な気候で育った柑橘類やブルーベリー、トマト、イチゴなどの栽培過程から農業の厳しさを学び、食について学習します。

広島湾ベイエリア・海生都市圏研究協議会
（広島商工会議所　産業・地域振興部　地域振興チーム内）
担当（大巳・久保田）
営業時間　月～金曜日　8：30～17：30（祝日は除く）
〒730-8510 広島市中区基町5-44
TEL 082-222-6641　FAX 082-222-6411
E-mail:hiroshima@hiroshimacci.or.jp
URL http://www.hiroshima-bayarea.net/

広島湾ベイエリア・周防大島

海・山・人、感動体験
自然と笑顔がいっぱいの島

みかんの島でみかん収穫をする農業体験

山口県南東部に位置し、瀬戸内海に浮かぶ気候温暖で豊かな自然環境に恵まれた人情あふれる町です。

周囲には五つの有人島、25の無人島があり、島の山頂からは美しい島々と穏やかな瀬戸内海の景色を望むことができます。

また、みかんの島と言われるほど農業生産のほとんどがみかんで占められています。漁業は沿岸漁業が中心で、鯛の一本釣りやイワシ網漁などが盛んです。

ハワイ移民を多く輩出し、ハワイ州カウアイ島と姉妹島縁組を結んでいる周防大島は、フラのイベントやアロハビズ、ヤシの木が立ち並ぶ海水浴場やハワイ関連施設などがあり、ハワイアンムードが漂う島です。

民泊体験（ホームステイ）

農業と漁業を営んでいる「半農半漁」の家が多いのが特徴です。農漁業の暮らしそのものを知ってもらうため、農漁業のやりがい、楽しさを伝えています。家族みんなで一緒に食事を作り、食事をするだけでなく、大変さや、緒に食事を作り、食事をし、団欒をすることで、家族の大切さ、人の温かさに触れることができます。

漁業体験で地引網

海でカヌーを体験

体験だけでなく、民泊では高齢者を中心とした地元の人との「心と心のふれあい」を大切にしています。家族みんなで一緒に食事をすることで、食の大切さを学んでもらいます。

新鮮で安全な農作物・水産物のおいしさ、食の大切さなども伝えたいと考えています。

民泊では自分が釣った魚を自分でしめてさばいてもらっています。「私たちは命をいただいて生きているんだ」ということを改めて感じることで、食の大切さを学んでもらいます。

田舎での暮らしは不便ですが、釣りに行き魚を獲り、畑で作物を育てそれらを食べる半自給自足の生活は、お金では買えない喜びや心の豊かさ、生きる力を感じ、学ぶことができます。

選択別体験プログラム

民泊だけではなく、周防大島では約70種類の選択別体験もあり、特にその中でも「カヌー」や「地引網」など民泊ではできない体験が人気です。

また「みかんの島」周防大島での「みかん収穫」体験も人気です。毎年、みかんの収穫時期になるとみかん狩りを楽しむ多くの観光客でにぎわいますが「みかん収穫」の体験プログラムは観光の「みかん狩り」とは違います。農家の方から話を聞き、大島みかんに関する知識を深め、実際に収穫のお手伝いをします。一つ一つ傷つけないように丁寧に収穫したり、足場の悪い段々畑でズシリと重たいみかんを運んだりすることで生産者の苦労や、食生産の大切さ、大変さなどを学ぶことができます。

印象深い船でのお別れ

収穫の合間に見下ろす瀬戸内海の景色や、収穫後に試食するみかんの味は格別で、最高の思い出となります。まさに、レジャー感覚のみかん狩りでは味わうことのできない、本物の農業体験と瀬戸の恵みに生きる島の人々の生活が体験できるプログラムとなっています。

さらに、周防大島には現在も広島で原爆の語り部を行っているガイドが一人おりますので、島内でも平和学習を実施することが可能です。

広島湾ベイエリア・海生都市圏研究協議会
（広島商工会議所　産業・地域振興部　地域振興チーム内）
担当（大巳・久保田）
営業時間　月～金曜日　8：30～17：30（祝日は除く）
〒730-8510 広島市中区基町5-44
TEL 082-222-6641　FAX 082-222-6411
E-mail:hiroshima@hiroshimacci.or.jp
URL http://www.hiroshima-bayarea.net/